

## 随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和7年度温井ダム・高瀬堰管理フォローアップ他 検討業務
業 務 概 要	本業務は、温井ダム及び高瀬堰を対象に「ダム等の管理に係るフォローアップ制度」に基づいて、洪水調節、利水補給の実績、堆砂、水質、生物及び水源地域動態等のダム管理データの整理を行い、その結果に基づきダムの効果・影響等について分析、評価を行い、「定期報告書」として取りまとめる業務である。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 中国地方整備局長温井ダム管理所長 浜田 健一 広島県山県郡安芸太田町大字加計1956番地の2
契 約 年 月 日	令和7年4月14日
契 約 業 者 名	令和7年度温井ダム・高瀬堰管理フォローアップ他 検討業務水源環境センター・中電技術コンサルタント設計共同体
契約業者の住所	東京都千代田区麹町二丁目14番地2麹町NKビル (代表事業者)
契 約 金 額	63,987,000円(税込み)
予 定 価 格	63,987,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙「契約理由書」のとおり。
業 務 場 所	温井ダム管理所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント
履行期間(自)	令和7年4月15日
履行期間(至)	令和8年2月27日
備 考	

公表日：令和7年4月14日

## 契約理由書 (プロポーザル方式)

契約業者名： 令和7年度温井ダム・高瀬堰管理フォローアップ他検討業務水源地環境センサー・中電技術コンサルタント設計共同体

業務の名称： 令和7年度温井ダム・高瀬堰管理フォローアップ他検討業務

契約理由：

本業務は、令和7年度予定の「中国地方ダム等管理フォローアップ委員会」での審議に向け、前回委員会での審議結果、総括意見及び新たに始まる貯水池利用に関して、必要な調査検討を行い、ダムフォローアップ定期報告書作成を行うものである。

業者の選定にあたっては、簡易公募型プロポーザル方式を採用し、配置予定技術者の経験及び能力、実施方針・実施フロー・工程計画・その他、評価テーマに関する技術提案について総合的に評価を行った結果、上記業者と契約することが妥当である。

よって、会計法第29条の3第4項、予算決算及び会計令第102条の4第3号により、契約を行うものである。